

沖縄は、米軍統治時代の特殊事情 を背景に、1972年の本土復帰までの 27年間で5次にわたる通貨交換が行 われました。

主な流れは以下の通りです。



▲「銀行窓口でのB円からドルへの通貨 交換(1958/9/16)」(059482)

【沖縄の通貨交換年表】

1945年 4月 沖縄戦 米軍上陸後、日本通貨の使用禁止 ※戦後は軍からの物資配給や物々交換が行われていた 米国海軍軍政府布告第4号「紙幣両替、外国為替及び金融取引」 同布告第5号「金融機関の閉鎖及び支払停止令」

1946年 4月15日 通貨経済の復活 (第1次通貨交換) 通貨の種類: B円、新日本円、旧日本・朝鮮・台湾銀行券 米国海軍軍政府特別布告第7号「紙幣両替、外国為替及び金銭取引」

1946年 8月 5日 新日本円へ統一(第2次通貨交換) (※宮古・八重山:法定通貨がB円と新日本円の2種類) 米国軍政府特別布告第11号「貨幣、両替、外国貿易及び金銭取引」(1946/9/1施行)

1947年 8月 1日 B円を法定通貨へ再指定(第2次修正) 米国軍政府特別布告第21号「特別布告第11号の修正法定貨幣に関する件」

1948年 7月21日 B円へ統一 (第3次通貨交換)

米国軍政本部特別布告第29号「通貨の交換と新通貨発行」 米国軍政府特別布告第30号「標準通貨の確立」

1958年 9月16日 ドル通貨制へ移行 (**第4次通貨交換**) 高等弁務官布令第14号「通貨」 1958年9月16~20日 B円からドル通貨制へ移行された

1972年 5月15日 本土復帰 (**第5次通貨交換**)



参考文献:「沖縄大百科事典上巻」(T00000187B)

「アメリカの沖縄関係法規総覧I」(T00000867B)

PATH FINDERとは?

パスファインダーは「道案内」を意味します。 ある特定のトピック(主題)や資料群に関する情報を分か りやすくまとめたツールです。

≪パスファインダー一覧≫

- 1. 飲食店マップ
- 2. 地籍調査 関係資料
- 3. 家譜
- 4. 市内バス案内
- 新聞資料
- 6. 軍雇用員カード
- 7. 空中写真
- 3. 写真資料
- 9. 沖縄戦 関係資料
- 10. 閲覧室へようこそ
- 1. はじめての公文書館
- 12. 小・中学生の皆さまへ
- 13. 米国収集資料
- 14. USCAR 文書
- 15. 対米国民政府往復文書

- 16. 立法院会議録
- 17. 軽便鉄道
- 18. 沖縄移民 関係資料
- 19. 宮森小学校ジェット機墜落事故
- 20. アーカイブズと著作権
- 21. 沖縄国際海洋博覧会関係資料
- 22. 毒ガス移送 関係資料
- 23. 10·10 空襲
- 24. 見学受付
- 25. 資料検索のコツ
- 26. 通貨交換

(令和5年4月30日現在)



くわしいことは 閲覧スタッフまで♪

沖縄県公文書館 閲覧室 [9:00-17:00 休館日:月曜·祝日]

※閲覧申請の受付は16:30迄

〒901-1105

沖縄県南風原町字新川148-3

TEL:098-888-3871 FAX:098-888-3874

Email:reference@archives.pref.okinawa.jp

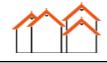
PATH FINDER No. 26

通貨交換

関係資料



▲表紙の説明「ドル交換/首里支所 (1958年9月17日) 」 10-56-1



沖縄県公文書館

通貨交換に関する主な資料

★…Webデジタル公開資料

I. 琉球政府文書

琉球政府文書として当館で所蔵している主な資料は、下記の通りです。

シリーズ (資料群) 金融に関する書類 (通産局>金融検査庁 総務課)

「予算及び決算に関する書類(通産局>金融検査庁 総務課)

・復帰時の通貨交換により、ドルの価値が下がった場合に生じる差額を補償するために行われた確認作業に関する報告書などがあります。

シリーズ (資料群)

局長会議に関する書類(総務局>渉外広報部 渉外課)

・1967年~1972年の「局長会議録」の中で、通貨問題対策、

即時切替要請に関する書類があります。★

シリーズ (資料群)

日本政府との交渉、要請に関する書類

(総務局>渉外広報部 渉外課)

・1ドル360円による沖縄の通貨切替えの即時断行により、県民不安と損失を除去するよう要請した要請書や、通貨切替による差額補償に関する書類があります。

「通貨問題に関する要請書 昭和47年1月4日」(RDAE006655)★

シリーズ **ジ** (資料群)

沖縄諮詢会、沖縄民政府、沖縄群島政府に関する書類
八重山支庁、八重山民政府、八重山群島政府に関する書類

(琉球政府以前の行政組織>沖縄諮詢会、沖縄民政府、沖縄群島政府)

・通貨交換に関する布令・布告を所蔵しています。★

通貨交換に関する資料の検索方法

①キーワード検索:「通貨」「Currency」「Yen」「B円」「ドル」など

②資料群ガイド検索: ①とかけ合わせて「琉球政府文書 |「米国

収集資料」など資料群で絞り込み検索

③USCAR文書検索:キーワード欄に、サブジェクトコードを入力

して検索することができます。

サブジェクトコード: 「SC636」(通貨)

※USCAR文書のサブジェクトコード検索についての詳細は、 パスファインダー「USCAR文書」を参照。



II. 米国収集資料

シリーズ (資料群) 民政軍政局経済部通信文書

(米国国立公文書館>Archives II > RG319:陸軍参謀本部文書)

・B円からドルへ通貨切り替えに関する記録や、復帰関係に関する書類があり

ます。

 $\Gamma(00025\text{-}007)$ Ryukyus: Currency Conversion (Type "B"

Yen). 」(0000098348) 「復展既後 (Reversion) 1603-04: Reversion Currency Cor

「復帰関係 (Reversion) 1603-04: Reversion Currency Conversion)」(0000099293)

シリーズ 資料群)

琉球民政局文書

(米国国立公文書館>Archives II > RG554:極東軍·連合国軍 最高司令官·国連軍総司令部文書>琉球民政府文書)

・経済調査団による提言を含む報告書や、B円とドルの交換レートについての提言があり ます

「琉球B円に対する軍の通貨交換レートに関する報告 (0000010569)

シリーズ (資料群) Ann Whitman File, Dulles-Herter Series

(米国国立公文書館>大統領図書館>アイゼンハワー大統領)

・大統領による通貨切替承認のメモが残されています。

[(00010-003)Dulles,Aug 1958 [Ryukyu Islands currency,etc.]](0000073457)

III. 沖縄関係資料

沖縄関係資料にも、通貨交換に関する資料があります。

エドワード・フライマス文書

▶「祝復帰・琉球政府」の印が入った 1ドル・10ドル紙幣が額縁に入ったモノ資料 「Currency Confirmation Dollar Currency Registration」 (0000036699)

「琉球列島におけるドル切換え後の経済的 影響 通貨切換え後の一年の回想/寶村 信雄」(000023541)



照屋榮一文書

「復帰秘話 極秘の通貨確認作戦」(0000027735)

岸秋正文書

「南島通貨志の研究 前編」(T00013965B) 「南島通貨志の研究 後編」(T00013966B)

IV. HP「写真が語る沖縄」

通貨交換所での写真や、ドル輸送時の写真、本土復帰前の通貨 交換の際に行われた通貨確認作業時の写真などが収められています。

◎検索キーワード

「通貨」「B円」「Dollars conversion」「currency」「Yen」「銀行」



「B円からドルへ切替前のパンフレット キャンプ桑江(1958/9/4)」 10-36-3



「通貨の個人保有確認作業 ト*ル差損補償 琉球銀行大道支店前の行列 (1971/10/9)」 039546



「通貨の個人保有確認作業トール差損補償 琉球銀行(1971/10/9) | 039528



「離島へのドル輸送 琉球銀行横広場 (1958/9/17)」 10-42-3

V. 刊行物·参考資料等 <u>◎···参考資料室資料(利用証不要)</u>

通貨交換当時、関わった銀行の記念誌や、琉球政府職員による 回顧録が記録として残されており、当館で所蔵しています。

「沖縄大百科事典 中巻 ケ~ト」(T00000199B)◎ →通貨交換が行われた一連の流れがまとめられています。 「沖縄復帰・財務ノート 業務の回顧録 (金融、主計)」 (0000147731)※公開複限 (複写制限あり)

→沖縄総合事務局財務部OB会(財友会)がまとめた刊行物「図鑑日本貨幣史」(T00010394B)

「戦後沖縄の通貨 上 おきなわ文庫31-1」(T00000538B) © 「戦後沖縄の通貨 下 おきなわ文庫31-2」(T00000539B) © 「琉球銀行10年史」(T00000492B) © 「沖縄戦後初期占領資料 第050巻」(T00000733B) ◎